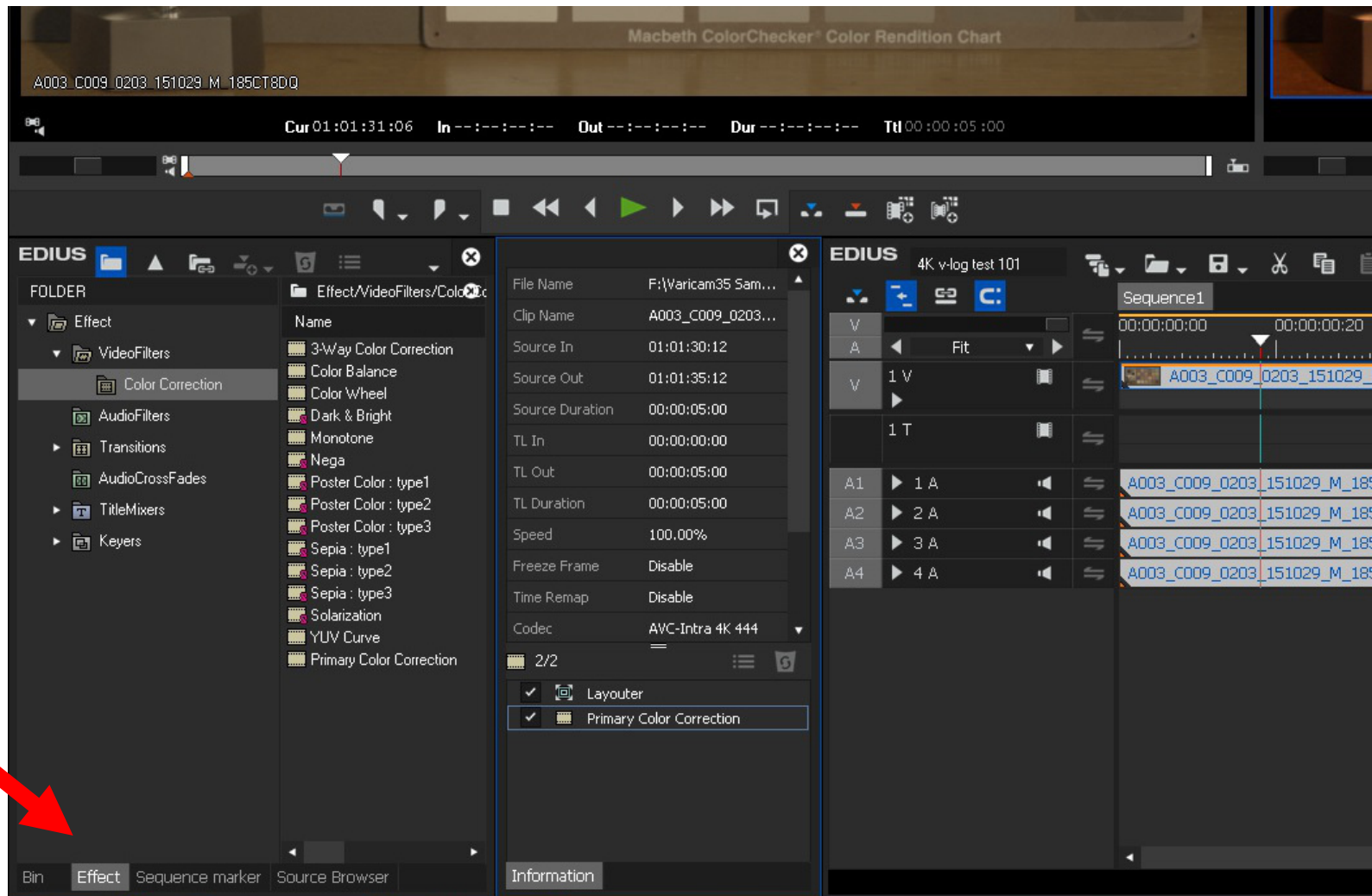


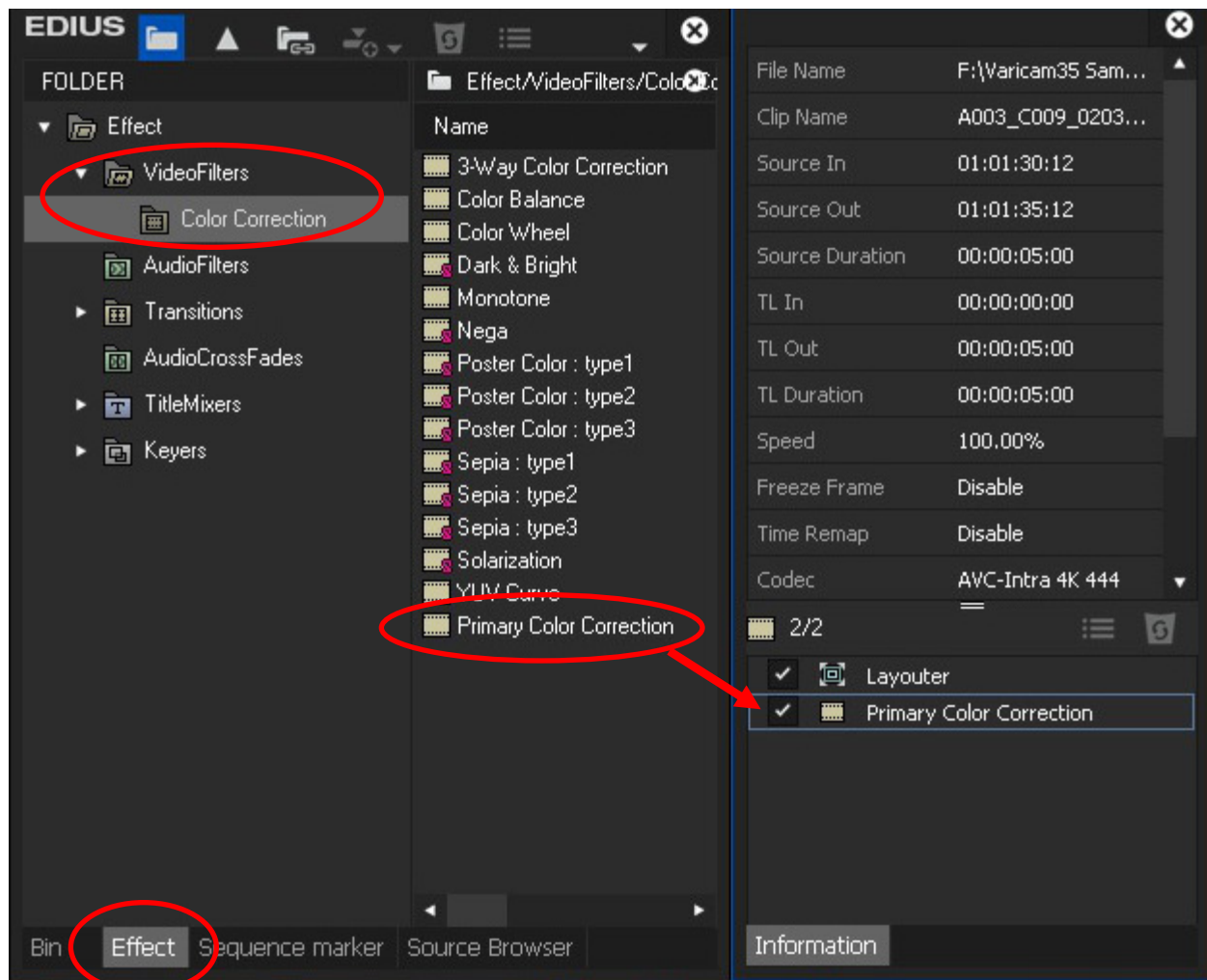
DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド グラスバレー EDIUS 8.22

1) タイムラインにあるクリップを選択し、[エフェクト]タブを開きます。



DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド グラスバレー EDIUS 8.22

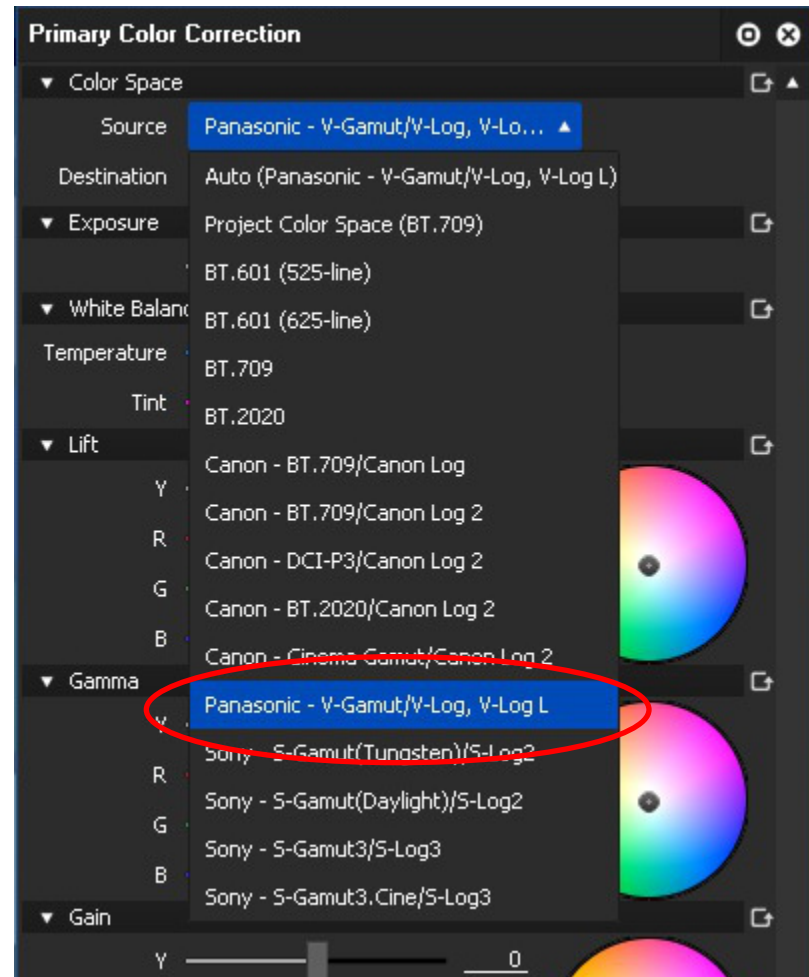
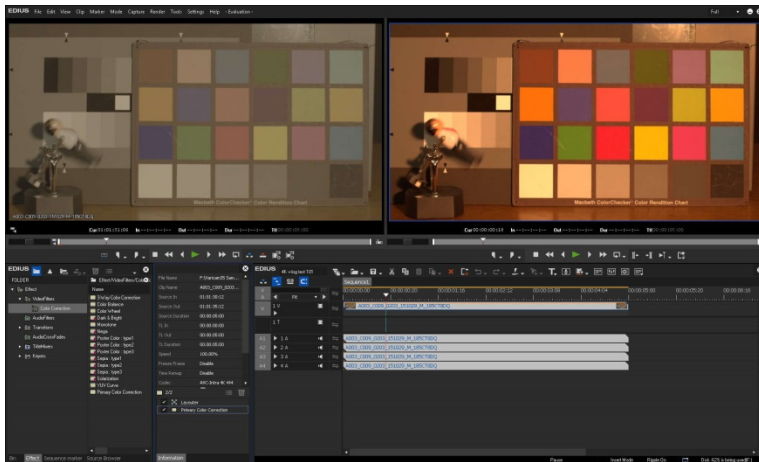
- 2) [エフェクト] タブ上で、[ビデオフィルター] > [カラーコレクション] > [プライマリーカラーコレクション]を選択し、[インフォメーション]にドロップします。



DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド グラスバレー EDIUS 8.22

- 3) [プライマリーカラーコレクション] をダブルクリックしウインドを開きます。
- 4) [Color Space] > [Source] リストより、[Panasonic – V-Gamut/V-Log, V-Log L] を選択します。
- 5) タイムライン上のクリップが709変換されたことを確認します。

ノート： 本機能 (V-Log to 709変換) は、
EDIUS 8.20以降の対応になります。



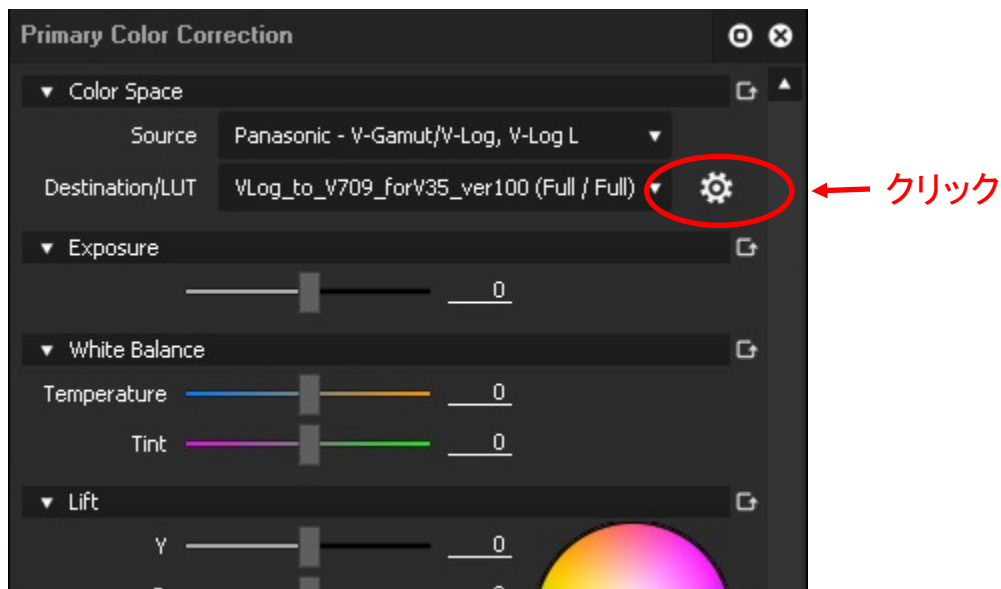
DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド グラスバレー EDIUS 8.22

当社の3D LUT .cubeファイルを適用する場合：

- 1) “VARICAM 35 3DLUT V-Log to V-709 (Ver.1.00)” を下記URLからダウンロード、ZIPファイルを展開しておきます。

<http://pro-av.panasonic.net/jp/varicam/35/dl.html>

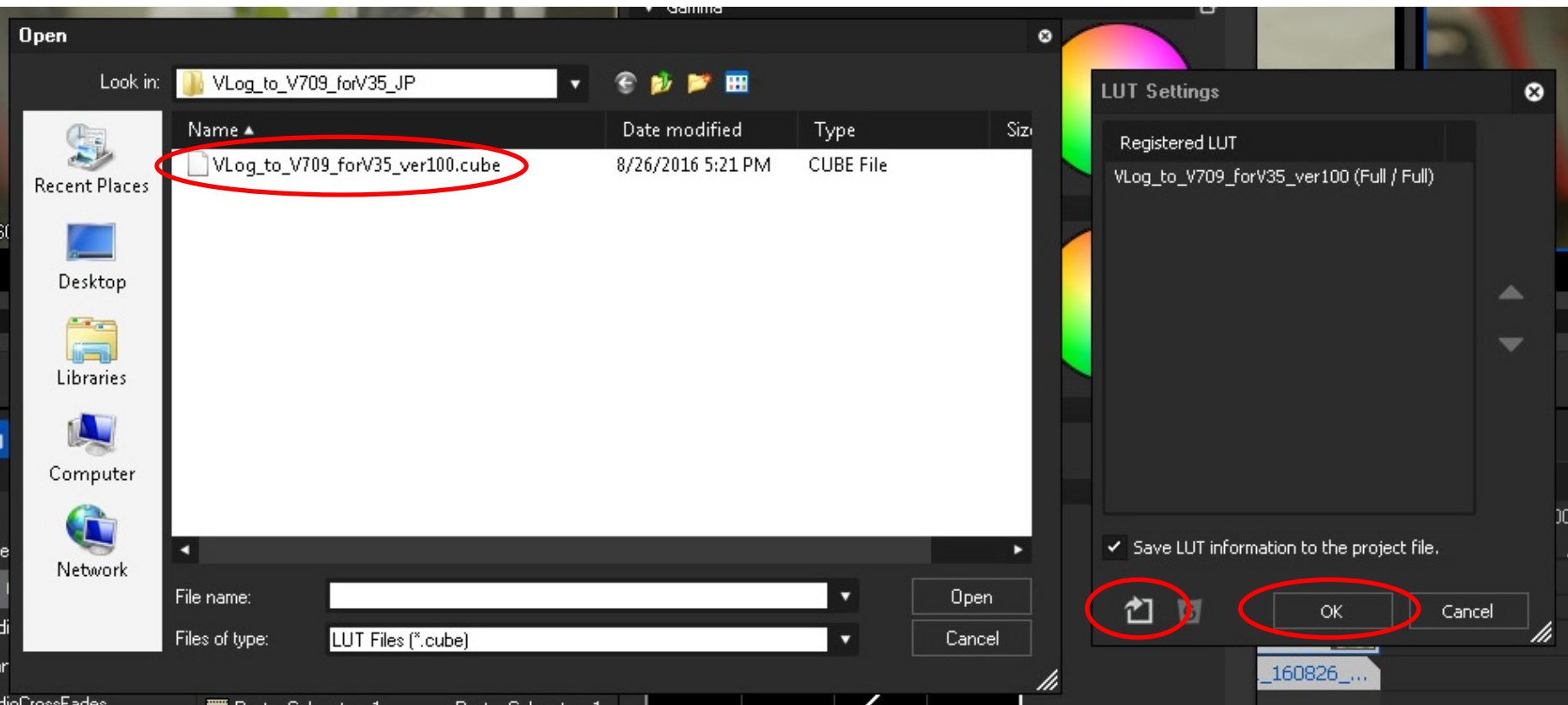
- 2) [Color Space] > [Destination/LUT] 横のアイコンをクリックします。



ノート： 本機能(3D LUT .cube ファイル適用)は、EDIUS 8.22以降の対応になります。

DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド グラスバレー EDIUS 8.22

- 3)アイコンをクリックしファイル選択ウインド上で、
"VLog_to_V709_forV35_ver100.cube" ファイルを選択しOKをクリックします。



DVX200 V-Log Lクリップの709変換ガイド

グラスバレー EDIUS 8.22

- 4) [Color Space] > [Destination/LUT]より、登録したLUT .cubeファイルを選択します。
- 5) タイムライン上のクリップがV-709変換されたことを確認します。

